

equal

イ コ ー ル

2022.9 第57号

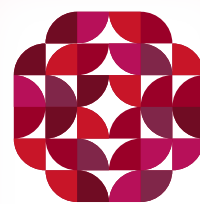
福山市男女共同参画センターの愛称は「イコールふくやま」です。イコールとは「男女平等」を表しています。



男女共同参画週間記念講演会

主な内容

- ◎ 男女共同参画週間記念講演会 (露の団^{つゆ}姫^{まるこ}さん)
- ◎ 女性人材リストについて
- ◎ 男女共同参画推進員に聞く No.7
- ◎ イコールふくやま相談室から
- ◎ 男女共同参画に関する市民意識調査等結果



第20回
世界バラ会議
福山大会
2025

一隅を照らす ～自分の持ち場で一生懸命～

日にち：2022年(令和4年)6月25日(土)

福山市では毎年6月23日～29日の「男女共同参画週間」を記念して、講演会を開催しています。今年、落語家/僧侶としてご活躍されている「露の団姫(つゆのまるこ)」さんの講演会を開催しました。

落語家で尼僧でもある団姫さんは、歯切れのよい語り口で笑いを交えながら、ジェンダー教育やあらゆる生き物の命の大切さなどについて、お話をいただきました。笑顔があふれ、元気をもらった楽しい講演会となりました。

講師プロフィール

上方落語協会所属の落語家、高座の他にもテレビ・ラジオで活躍中。小さい頃からの「死」に対する恐怖をきっかけに仏教を学ぶ。年間250席以上の高座と仏教のPRを両立し、全国を奔走する異色の落語家。好きな言葉は、「一隅を照らす」



講演会の様子



講師：露の団姫さん

参加者の方からの感想

- 「女らしくなく、男らしくなく、自分らしく生きる」というお話に、とても共感しました。
- 一層元気のでる講演でした。何でも良い方へ考えると前へ進むと感じました。
- “自分自身が光りましょう”私も大賛成です。

▲▼▲▼ 女性人材リストに登録しませんか ▲▼▲▼

本市では、政策及び方針決定過程への参画をはじめ社会のあらゆる分野への女性の登用を促進しています。様々な分野にわたる人材を「福山市男女共同参画・女性人材リスト」に登録し、人材情報を積極的に提供することにより、女性の活躍する場の確保と男女共同参画社会の実現をめざしています。

※ 登録人数 47人(2022年(令和4年)4月1日現在)

○登録できる方 ☆20歳以上の女性の方になります。

- (1) 市内に在住、在勤又は市内の団体に所属して活動している方
- (2) 市政に関心があり、地域の発展に熱意を持ってできる方
- (3) 市の審議会等の委員として活動する意欲がある方
- (4) 男女共同参画、災害救護、子育て、教育、多文化共生、商工業及びまちづくりなどの分野に関心のある方又は専門的知識若しくは活動実績のある方

○登録方法

- ① 所定の申請書^{注1}を提出
- ② 内容を審査
- ③ リストに登録

※自薦・他薦は問いませんが、他薦の場合は、本人の承諾が必要です。

○リストの活用

- ① 各種審議会等の委員の人選にあたっての情報提供
- ② 研修会・講演会等の講師等の人選にあたっての情報提供
- ③ 事業推進のために人材を必要とする時の情報提供

(注1) 申請書については、青少年・女性活躍推進課にお問い合わせください。

福山市男女共同参画推進員に聞く No.7



男女共同参画推進員：三原 和子さん

出前講座名：めざせ！コミュニケーションの達人！

～家族のためのコミュニケーション能力UP講座～

Q. 男女共同参画推進員になったきっかけは？

もともとコミュニケーションについて関心があり、人材育成セミナーに参加しました。グループを組み、「親支援プログラムのシステム化」について、市内の保育所、小・中学校などの保護者にアンケートを取りました。その結果、「親支援プログラムがあれば、受けたい」との回答が7割以上で、その中で子どもや家族とのコミュニケーションを学びたいとの声が多くありました。私は、コミュニケーションについて学んだ経験があり、お役に立てるかもしれないと思い、この講座を作り、男女共同参画推進員になりました。

Q. 講座を開催しての印象など

講座の最後に、日頃感じていても言葉に出来ていない気持ちを書いてもらうようにしています。妻への感謝だったり、お弁当を作ってくれたおばあちゃんへの感謝だったり……そんなメッセージを聞くと参加者の間にもフワッと幸せな空気が流れます。それは感動的で、私も講座をやったと本当に良かったと嬉しく感じる瞬間です。

Q. 講座ではどんな事に気をつけていますか？

講座の中では、特に「感情」に注目して進めています。「感情」は、コミュニケーションで重要なポイントとして捉えていて、皆違って当たり前、性別によって縛られることのないものです。

自分の感情を大切にすることは、自分らしく生きることにつながると思います。そのことは、性別に関わらず全ての人が自分らしく生きられる男女共同参画社会にも繋がると考えています。

Q. 講座のアピールを

親子関係だけでなく、介護、看護などの現場でもより良いコミュニケーションを築きたいの思いを感じています。

コミュニケーションは、日頃の関係が出来ていないと最も必要としている際に助け合うことも出来ません。スキルとして身につけてもらえる講座だと思うので、多くの方にご参加いただければ嬉しいです。



イコールふくやま相談室から



～ジェンダー平等を実現しよう～

2015年（平成27年）に国連で開催された「持続可能な開発サミット」で、SDGs＝持続可能な開発目標（世界で広がる貧困・格差・地球環境の危機を克服し、持続可能な社会・経済・環境をめざす世界共通の目標）を設けました。

193の国連加盟国すべてが取り組む事を約束したSDGsには、17のゴールと169の達成目標があります。その5番目に「ジェンダー平等を実現しよう」というゴールがあり、性別による差別をなくし、すべての女性と男性が対等に権利・機会・責任を分かちあえる社会を作ること、女性が自分の事を決めながら生きる力を付けられるようにすることが達成目標になっています。そして、他の16のゴールすべてに関わっているジェンダー平等の実現は、SDGs全体の目的でもあるのです。

「ジェンダー平等」がめざしているのは、「全ての女性に対するあらゆる差別をなくす」「全ての女性へのあらゆる暴力をなくす」「子どもの早すぎる結婚、強制的な結婚、女性を傷つけるならわしをなくす」

「お金が支払われない家庭内の子育て・家事・介護などは、お金が支払われている仕事と同じく仕事であると認めるようにする」「政治・経済・社会の中で何かを決める場に、女性と男性が同じように参加したり、リーダーになったりできるようにする」ことです。

差別をなくす、暴力をなくす、傷つけない、認める、同じになる。あたり前のことがあたり前に実現できる世の中を創るために、まずは自分の中のジェンダーに目を向けることから始めましょう。

男女共同参画に関する市民意識調査等結果

福山市では、市民の皆さんの男女共同参画に関する意識実態と、市内の事業所における雇用及び就業の状況、女性の活躍状況等を把握し、今後の男女共同参画に関する施策の基礎資料とするためにアンケート調査を実施しました。その調査結果から見てきた男女の意識の違いや女性活躍に関する事業所の取組の考えなどを一部紹介します。

市民意識調査の概要

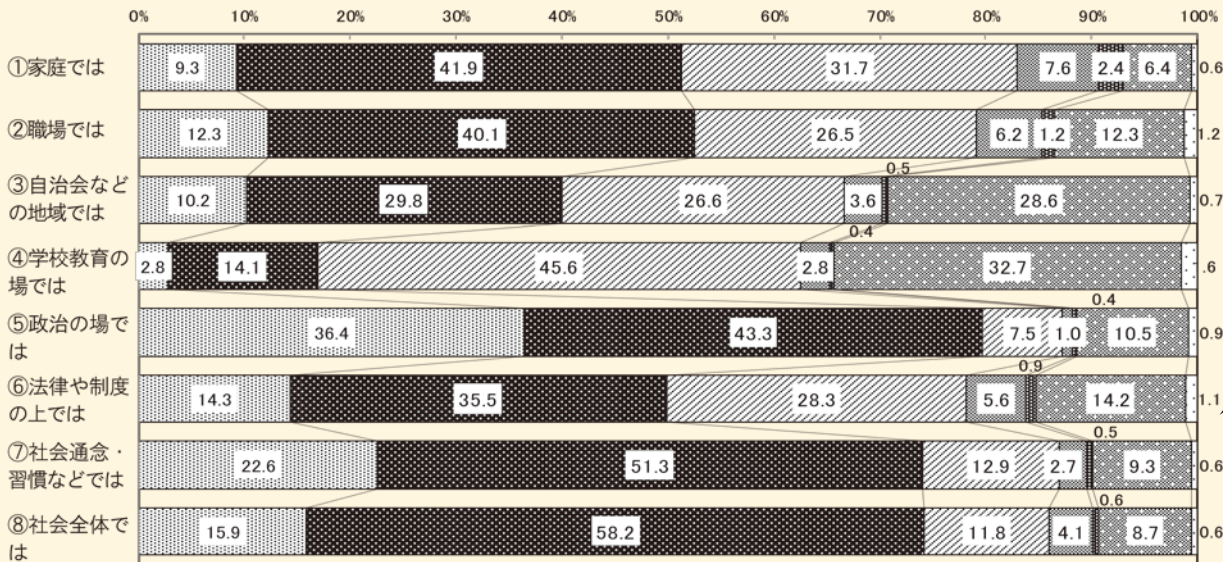
- 調査対象 福山市在住の満18歳以上の市民
(住民基本台帳から無作為抽出)
- 調査期間 2021年(令和3年)
10月6日～10月31日
- 有効回収数 964人

事業所アンケート調査の概要

- 調査対象 福山市内に本社がある事業所
(無作為抽出)
- 調査期間 2021年(令和3年)
10月6日～10月31日
- 有効回収数 106件

男女の平等感について

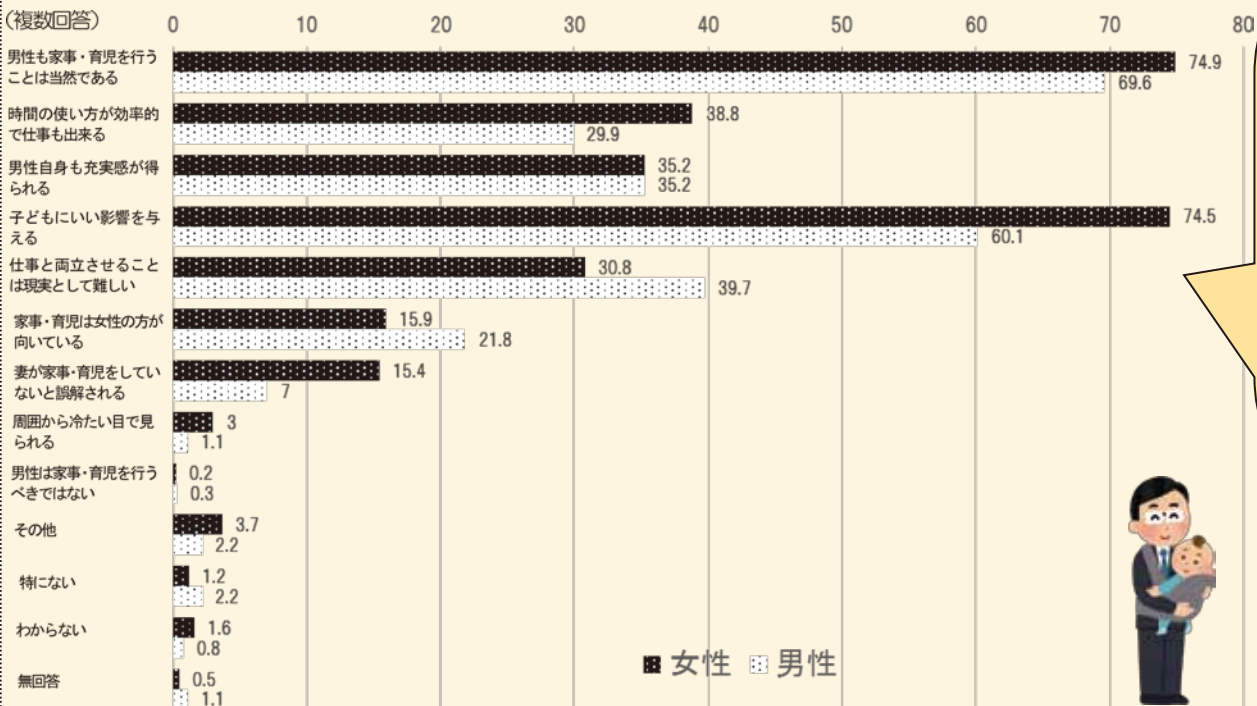
- 男性のほうが非常に優遇
- 平等
- 女性のほうが非常に優遇
- 無回答
- どちらかといえば男性のほうが優遇
- どちらかといえば女性のほうが優遇
- わからない



全項目において平等と感じている人は、5割に達しておらず、特に「家庭」「学校教育」「社会全体」の項目は、前回調査(2016年度)よりも下がっています。



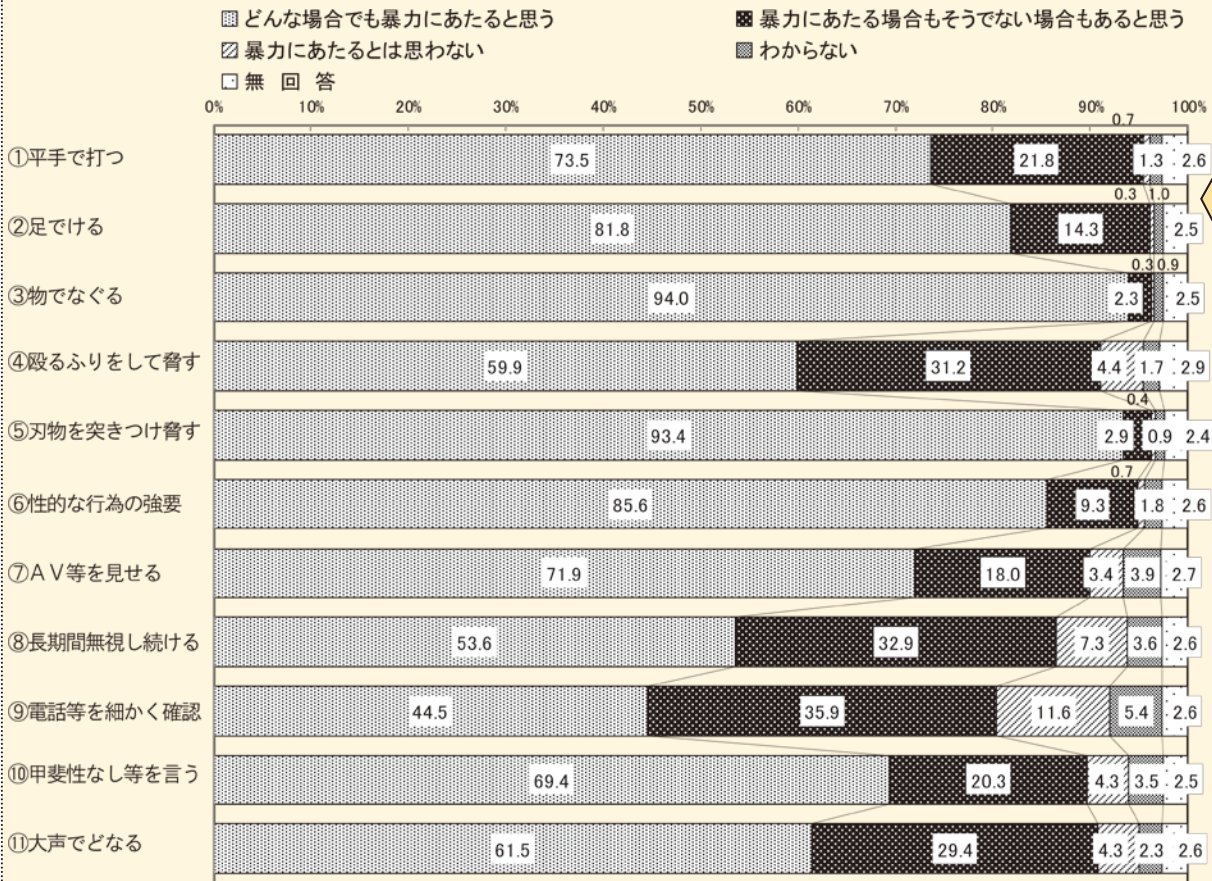
家庭生活について(男性が家事・育児を行うことへのイメージ)



男女ともに「男性も家事・育児を行うことは当然である」「子どもにいい影響を与える」の回答者が6割以上と、多いことが分かります。



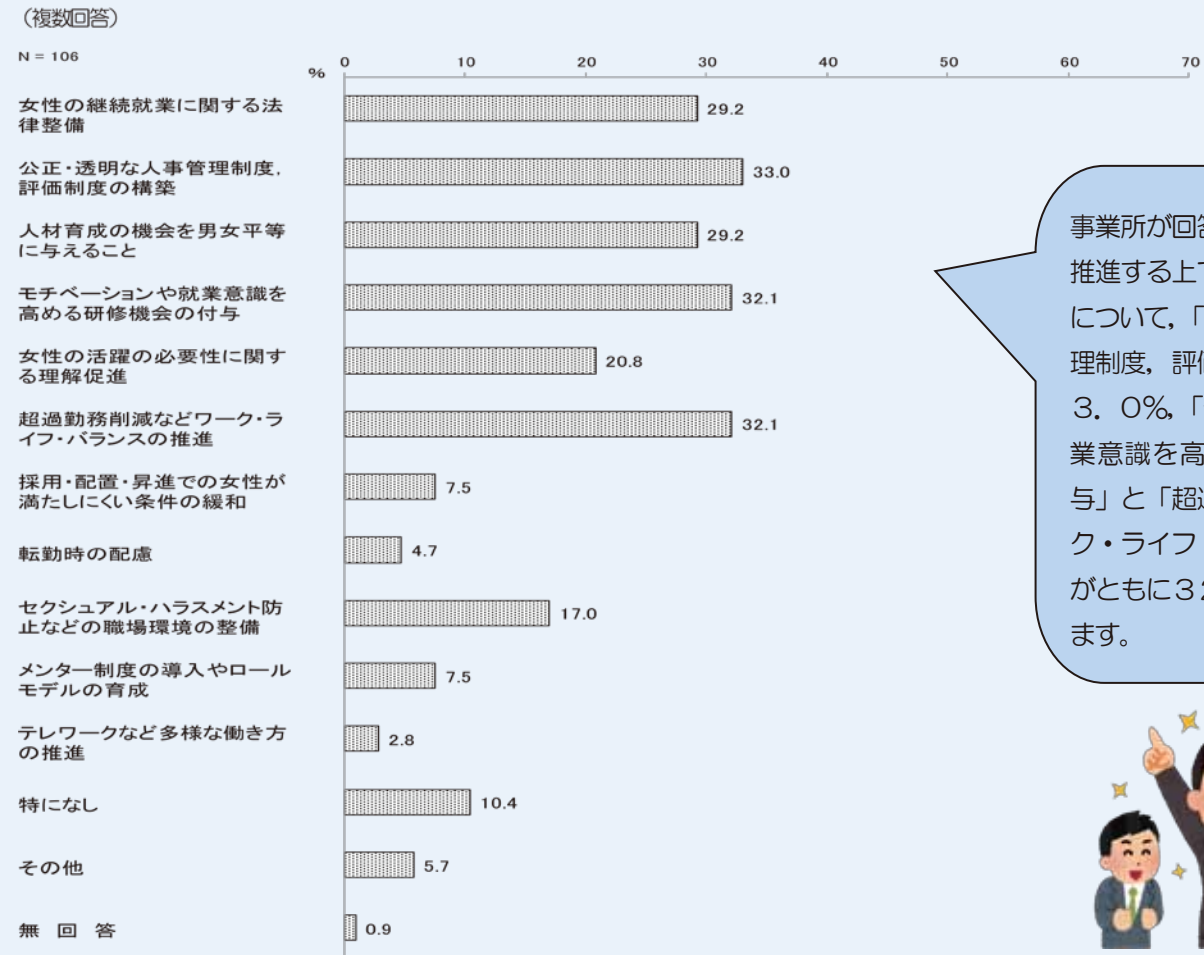
パートナーからの暴力（DV）について



身体的、性的、精神的な暴力行為について、「どのような場合でも暴力にあたる」と回答した割合が前回調査に比べて、全項目高くなっており、DVの認識度は高まってきているといえます。



女性の活躍の推進について（必要な取組）



事業所が回答した女性の活躍を推進する上で必要と考える取組について、「公正・透明な人事管理制度、評価制度の構築」が33.0%、「モチベーションや就業意識を高める研修機会の付与」と「超過勤務削減などワーク・ライフ・バランスの推進」がともに32.1%と続いています。



BOOK GUIDE

- ★マスコミ・セクハラ白書
WiMN 文藝春秋
- ★どうしたらいいかわからない
君のための人生の歩きかた図鑑
石井光太 日本実業出版社
- ★世界を変えた50人の女性科学者たち
レイチェル・イグノトフスキー
創元社
- ★なぜ私は凍りついたのか
花丘ちぐさ 春秋社
- ★その生きづらさ発達性トラウマ？
花丘ちぐさ 春秋社
- ★良かれと思ってやったのに
清田隆之 晶文社

- ★男らしさの終焉
グレイソン・ペリー
フィルムアート社
- ★人生はどこでもドア
稲垣えみ子 東洋経済新報社
- ★シニア六法
住田裕子 KADOKAWA
- ★不自由な男たち
小島慶子, 田中俊之 祥伝社新書
- ★水を纏う
寺地はるな 集英社
- ★パパは女子高生だった
前田良 明石書店

- ★ぼくはイエローでホワイトで
ちょっとブルー
ブレイディみかこ 新潮社
- ★離婚後の子の監護と面会交流
梶村太市, 長谷川京子
吉田容子, 日本評論社
- ★男子の性教育 柔らかな関係
づくりのために
村瀬幸治 大修館書店
- ★DV加害者プログラム・マニュアル
NPO法人リスペクトフル・リレーションシップ・プログラム研究会 金剛出版

中央図書館 ☎932 - 7222 東部図書館 ☎940 - 2575 かななべ図書館 ☎962 - 5053 松永図書館 ☎933 - 3770
沼隈図書館 ☎987 - 5630 北部図書館 ☎976 - 4822 新市図書館 ☎(0847) 52 - 5551

イコールふくやま相談のご案内

DV（配偶者・恋人などからの暴力）、夫婦関係、離婚、セクハラ、性別による差別などの相談を受けます。相談員があなたの悩みに寄り添い、ともに考え、あなた自身で解決するための糸口をともに探ります。必要に応じて、公的制度の利用などについての情報提供や紹介も行います。

※プライバシーは厳守します。

平日相談（要予約） 084-973-8896 電話相談・面接相談	月曜日から金曜日 （祝日は除く）	午前10時～午後5時
土・日曜相談（要予約） 084-923-9638 電話相談・面接相談	土曜日・日曜日 （祝日は除く）	午後1時～午後5時

※ 相談は、ご予約をいただいても、少しお待ちいただく場合がありますので、ご了承ください。

【お問い合わせ・ご予約】

相談予約電話番号 084 - 973 - 8896

※相談予約は上記平日相談の時間内をお願いします。（祝日・年末年始を除く）

福山市男女共同参画センター

イコールふくやま

〒720 - 0831

福山市草戸町五丁目12番3号

○休館日／祝日・年末年始（12月29日～1月3日）

○開館時間／午前8時30分～午後5時15分

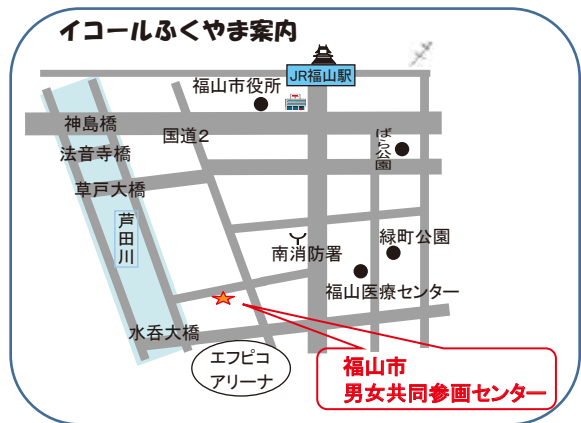
（ただし、土・日は午後1時～午後5時）

○電話／084 - 973 - 8895

○相談／084 - 973 - 8896

○FAX／084 - 927 - 9121

ご来館は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



バス 福山駅前4番のりば

*古地經由多治米車庫前行→総合体育館北下車

*田中橋經由多治米車庫前行→エフピコアリーナふくやま下車後 徒歩約2分

*箕島行→五本松下車後 徒歩約3分

*五本松經由多治米車庫前行→エフピコアリーナふくやま下車後 徒歩約2分

*西川口經由多治米車庫前行→五本松下車後 徒歩約3分

*箕島經由箕沖行→五本松下車後 徒歩約3分